

貧酸素水塊速報 (2015年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター
 ○ 神奈川県水産技術センター
 【協力】 千葉県環境研究センター
 第三管区海上保安本部
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

千葉県農林水産技術会議
 内湾底びき網研究会連合会
 東京都環境局
 (独)国立環境研究所

平成27年7月6日観測結果

貧酸素水塊の分布域は、先週の強い南西風の影響で南西方向へ広がり、内湾の広範囲に拡大しています(図1)。

縦断ラインでの鉛直分布では、溶存酸素量2.5ml/L以下の水塊の規模は直近10年の平均並みに発達しています(図2、3)。

今後北寄りの風が吹くと、貧酸素水塊が湾奥の浅海域へ波及する可能性があります。注意が必要です。

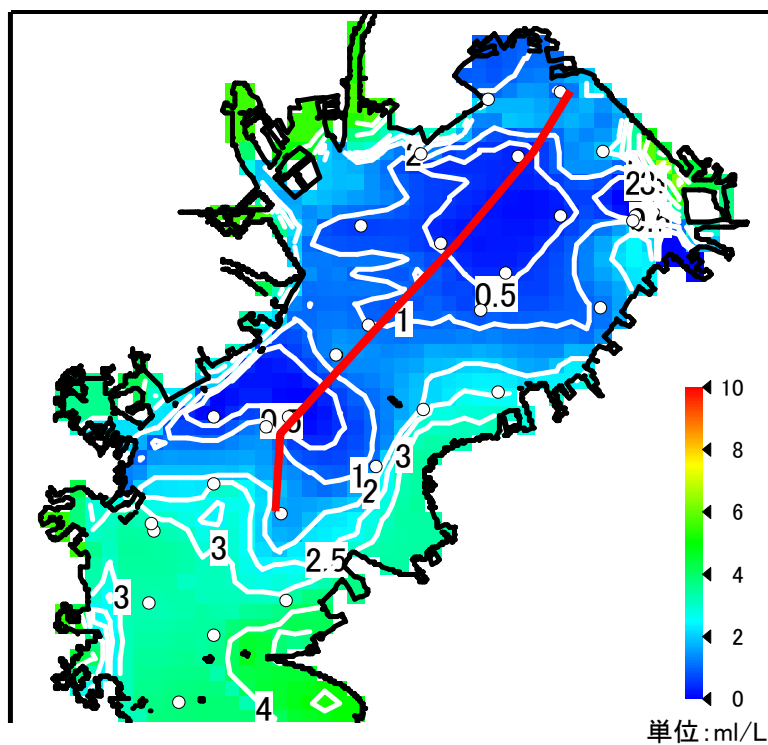


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

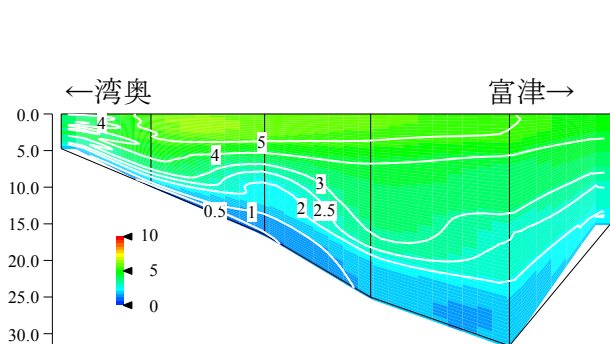


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

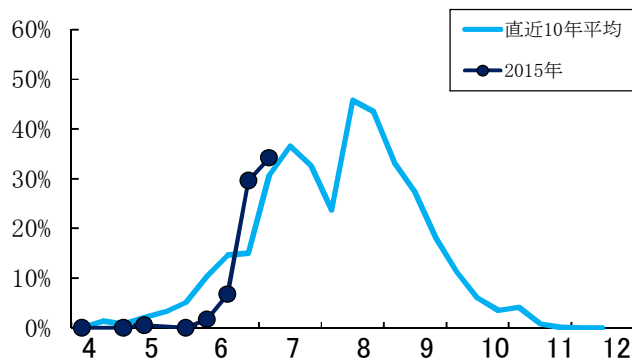


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)